

春を待つ心

真の父母様が1992年3月26日に日本に來日され、記念の揮毫をされた内容が「夢と理念実現」です。そして記念の植樹もされましたが、植えたものは梅でした。夢の木と言うものは私たちの心の中に植えるものです。真の父母様が植えた夢の木とは私なのです。それで戸籍がサタンから神様のところに移りました。永遠に滅びない神様の戸籍を持った夢の木です。ですから夢の実を結ばなければなりません。その夢の実は神様と真の父母様と関係があります。その夢の実を結ばなければならないのです。春は出発であり、希望です。春になれば準備するものがあります。それは土を耕して準備するのです。もう一つは、種を準備するのです。いい種を準備するのです。神様が種を準備するにおいて未来性のあるものを準備したはずで、私たちは神様の希望の種なのです。そして種には使命があるのです。

そこで私たちは春を迎えるために準備しなければならないものがあります。どんな種を準備しますか？神様が願っているのは自由の種、平和の種、統一の種、幸せの種なのです。どんな種を準備していますか？どんなに厳しい環境でも希望の種は残すべきです。今まで苦勞してきたという種をまく事を忘れてはならないのです。土地を耕すことを忘れてはならないのです。季節の春は時と共に訪れますが、自分の春は準備したものだけに訪れます。ですから春の季節が来たとしても自分には関係がなくなってしまうのです。

私には素朴な夢があるのです。この日本で自由に私の信仰を言えるようにしたいのです。自分が行っている信仰を自由に言えるような、真の父母様を自由に言えるような時代を迎えていきたいのです。そのような希望の種をもっともっと準備をして土地を耕して収穫できるように頑張っていきたいと思ひます。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 基元節 2年基元節聖酒式及び入籍祝福式追加実施
 1. 名称: 天一国基元節入籍祝福式
 2. 期間: [天一国2年1月14日～2月30日(陽2.13～3.30)]
 3. 日時と場所: 各国の教会で指定し実施
 4. 参加対象
 - ① 既存の家庭のうち基元節聖酒式と入籍祝福式に参加しなかった家庭
 - ② 既存家庭のうち今回基元節聖酒式を行ったが、祝福式に参加しなかった家庭
 5. 方法: 2014年2月12日の「天一国基元節入籍祝福式」の映像を通じて実施
3. 東埼玉教区壮年部1周年記念大会

日時: 2014年3月2日(日)PM4:30～7:00
場所: プラザイースト多目的ホール
特別講師: 渡辺芳雄先生
※壮年部2年目を出発する大会です。
多くの方がお集まりくださるようお願いいたします。
4. 東埼玉教区3月度出発式

日時: 2014年3月3日(月)10:30～
場所: 浦和教会
5. 天一国二年新春全国地区巡回特別集会

日時: 2014年3月9日(日)10:30～
場所: 武蔵野グランドホテル
参加対象: 全食口
宋龍天総会長をお迎えいたします。
6. しあわせセミナー(毎週水曜日 10:30～)

田川敏講師による新規向けセミナーを毎週開催いたします。
7. 第5回 天一国フェスティバル

日時: 2014年4月6日(日)
場所: 春日部市民会館
8. VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

第11回: 2014年 3月6日(木)～3月11日(火)
~~第12回: 2014年 3月20日(木)～3月25日(火) 中止~~
第12回: 2014年 4月3日(木)～4月8日(火)
第13回: 2014年 4月17日(木)～4月22日(火)
第14回: 2014年 5月11日(日)～5月16日(金)

【年頭標語】

창조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川 敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 29番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	木村光子
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	相続の人生	
※讃 頌 聖歌 11番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

天宙の主人に侍り、その方から相続を受けるまでは、天地の大主宰の息子、娘になることはできません。天地の主人に侍り、天地の父母の使命を果たすために来られる方から、血統を相続して祝福を受ければ、生育し、繁殖して、全天地を主管する天地の主人になるのです。天地の大主宰であられる真の父母、真の主人の位置を経由して、真の父母の位置に上がっていったその方と、内的な関係を結び、血統を相続して、父母の心情を身代わりできる子女の名分を備えるまでは、主人になることはできないのです。

家庭で父と母に侍って暮らしたくないと思う人がどこにいますか。自分の子女を懐に抱いて眠りたくないと思う人がどこにいますか。また、そのような立場で神様に侍りたくないと思う人がどこにいますか。先生もそうしたいと思うのです。しかし、そのようにしてはみ旨が成就されないので悲惨な道を経たのです。

先生がそのような道を歩んできたのは、私自身のためではありません。天倫のみ旨を立てるためでした。伝統を立てるためでした。そのような責任があったので、私の体に傷ができ、顔が憔悴しきっても、あるいは人々からつばを吐かれるひどい立場に立っても、それが問題ではありませんでした。たった一つ、この体が死ぬ前に、いかに伝統をこの地上に残しておくかということが問題でした。そうでなければならないのです。いくら暴風雨が吹き荒れる環境に置かれても、いくら物乞いのようなかわいそうな立場に置かれても、いくら民族の反逆者だという言葉浴びせられ、囹圄(れいご)の身になっても、それが問題にはなりません。ただ変わらない天の伝統を残そうというのが、今までの先生の生涯だったのです。

～天聖經 第八篇 信仰生活と修練 第四章 真の父母の人生から見た信仰者の道 第四節 相続の人生～

統一運動

沈明玉(シム・ミョンオク)女史 協会聖和式

天一国2年天曆1月24日(陽曆2月23日)午前7時「祝 真の父母様祖国創建忠孝大表者 沈明玉(シムミョンオク)女史協会聖和式」がソウル峨山(アサン)病院の聖和式場で行われた。約150人の指導者と食口たちが参加する中、聖和式はイム・ジョンヨプ家庭局長の司会で開会、天一国国歌斉唱、黄ヨンジュ副会長の報告祈禱、遺族の代表者による献花、イム・ジョンヨプ局長が女史の略歴報告、イ・ギソン副会長による聖和の辞、尹晶老会長の送辞、各界の代表者の献花、賛美歌、イ・ギソン副会長の祝禱、遺族の挨拶の順に進められた。黄ヨンジュ世界副会長は報告祈禱の中で、「真実な心と体で真の父母様に侍ってきたあなたの最愛の娘の霊界に入る聖和の日を迎え、天の前に報告いたしますこの時間、誰も知らない撰理的な事情を抱えながら真の父母様に直接侍り、生を生き、この娘の天に向かう壮途を祝福して下さり導いて下さいますことを切に願います」と報告した。



礼拝参加

心情:14人	勝利:9人	解放:16人
忠孝:15人	栄光:16人	新エデン:10人
壮年:18人	その他:4人	新規再復帰:1人
青年:3人	中高生:9人	小学生:11人

合計: 105人 (小中高生除く)